



「Eサイト（Engineeringの頭文字：E型の施設）は今後の正興グループの成長を期し、技術開発の中核を担う拠点として 2021年9月に開設しました。これからの新しい働き方に対応し、「低環境負荷・健康増進・快適性・知的生産性の向上」を図る「スマートウェルネスオフィス」を目指し、働く空間や、照明、空調などを執務者各人が選択できる柔軟性の高いワークプレイスを構築し、更に、多様な省エネ対策と、太陽光エネルギーの積極的活用により「ZEB」（ゼロエネルギービル）を実現しています。

E 環境負荷の低減（ZEB）

建物の省エネ構造や高効率設備など多様な省エネ施策の導入

※■は国交省の「サステナブル建築物等先導事業」に採択された項目

建物の省エネとNet ZEBの達成



BELS 認証 最高レベル☆5

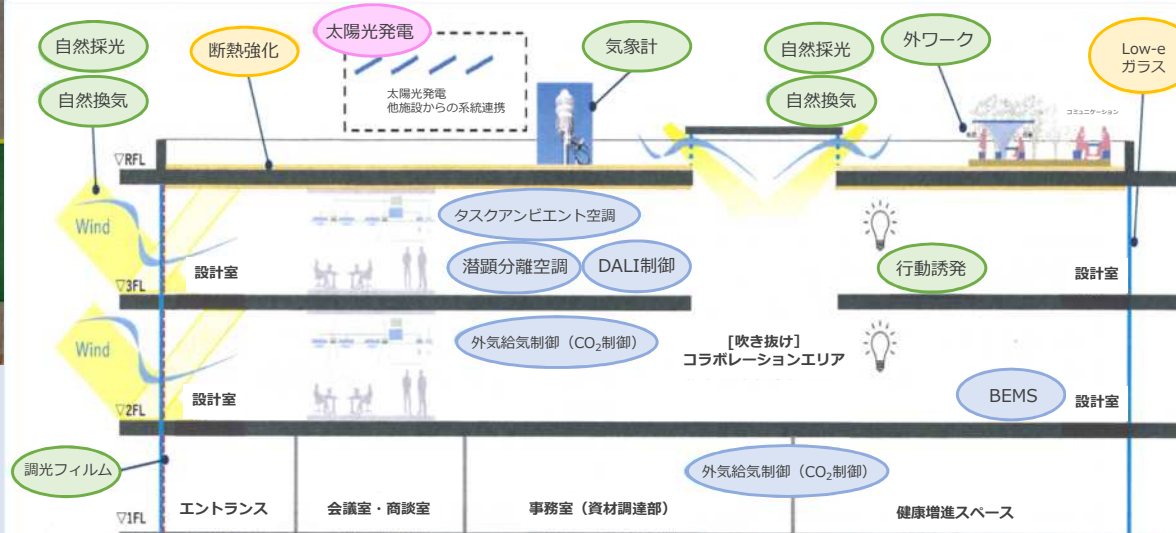
- 環境認証の取得
- ・BELS 認証（第三者評価認証）
最高レベル☆5 ランクと Net ZEB
- ・CASBEE 認証（第三者評価認証）
最高レベル S ランク
- ・サステナブル建築物先導事業
省 CO2 先導型：中小規模部門に採択

1 熱が入りにくく逃げにくい建物をつくる（外皮性能の向上）

- Low-eガラスの採用
 - 断熱強化（屋根）
 - 水平・垂直ルーバー
- ファサードデザインとガラス面の強調の両立
新開発調光フィルムを組み合わせた製品
アピール空間の形成

3 無駄をなくし効率の良いシステムを上手につかう（高効率システム）

- タスクアンビエント空調
2,3F設計室で設定
- 高効率空調機
- 潜熱分離空調
2,3F設計室で設定
- 外気給気制御 (CO₂制御)
事務室エリア全般に採用
- DALI制御
- その他省エネ技術
> 人感センサー
> 全熱交換器
> 節水器具
> 高効率変圧器
- BEMS
※新開発調光フィルム操作を組み込んだ新たな制御手法の実現（先導事業対象外）



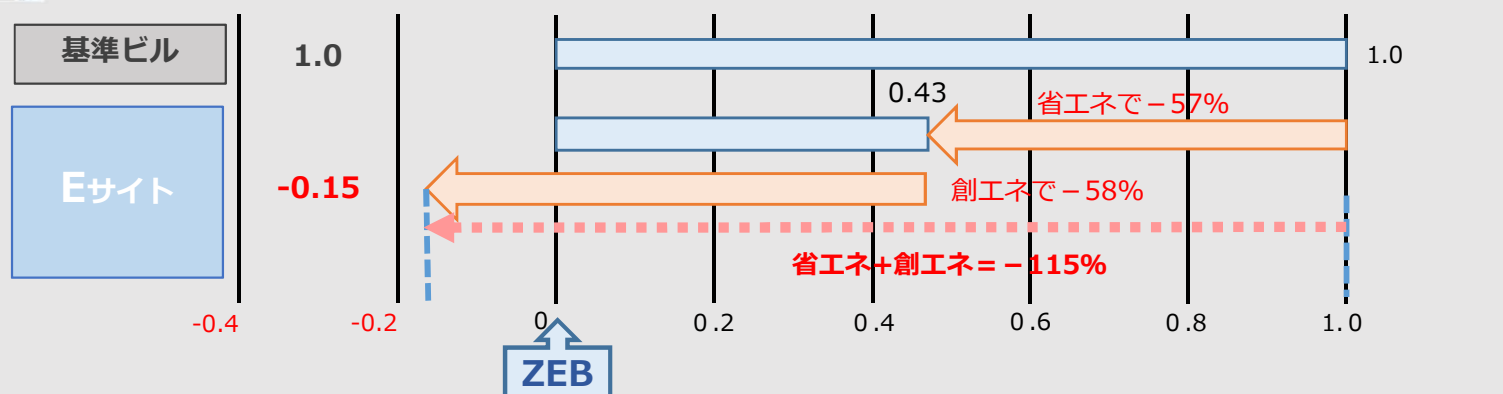
2 自然のエネルギーを積極的につかう（自然エネルギー）

- 自然換気の導入
- マルチ気象計
- エネルギーの見える化
- 外気冷房
- 自然採光の導入
- 行動誘発
- 外ワーク

4 エネルギーをつくる（再生可能エネルギー）

- 太陽光発電（240 kW）

E ●省エネ性能により削減したエネルギー消費量（基準ビルのエネルギー消費量を1.0として比較）



E スマートワークプレイス

健康・快適性、知的生産性の高いオフィス環境



- ・軽度な運動による健康づくり
- ・心身のリフレッシュ
- ・社員同士のコミュニケーションの場



- ・フロア中央吹き抜け部に配置
- ・吹き抜け部は2階、3階の共有空間として全体でのコミュニケーションなど多用途に活用することでフロア相互の一体感をもたせている



- ・若手の育成、技術伝承などグループ内コミュニケーションを重視するエリア



- ・自律した中堅以上の技術者は業務内容に応じた執務場所を選択することで効率よく仕事ができる
- ・プロジェクトなど、複数人作業も効率アップが可能となる

